

大麻山・室谷

モデルコース

地図1



- 中国自然歩道モデルコース（車道区間）
- 中国自然歩道モデルコース（歩道区間）
- その他の中国自然歩道（車道区間）
- その他の中国自然歩道（歩道区間）

- 駐車場
- トイレ
- 案内看板
- 指導標



大麻山山頂

車道がついているので山頂まで車で上ることも可能。山頂にはテレビ塔が建ち並ぶ。展望台からは日本海の美しい海岸線が見える。



大麻山駐車場

山頂へは、石段を上り、大麻山神社の右側を通る道に登る。室谷方面へは公園下の歩道を通って林道へ出る。枯山水の庭園が隣接している。（周遊モデルコースの終点）



歩道・林道分岐点

大麻山公園からの歩道と林道。大麻山線との分岐点。ここから室谷の集落までは下り道が続く。



車道・歩道交差点



下る場合、建物の横で右折。（写真は下り方向）



ヘアピンカーブ。木柵が目印。



大麻山神社歩道入口

大麻山神社までの歩道入口。途中、2町ごとに参拝者の道標となる道中石が建てられた。



車道・歩道合流点

大麻山登山道から、舗装された車道に入る。大麻山公園まで約200m。



車道横断地点

7から9の間で、一回車道を横切る。



車道・歩道交差点

舗装された車道から歩道に入り大麻山に登る（写真右方向へ）。出島浴から上がってくる自然歩道と合流する地点でもある。



大麻山入口鳥居（大麻山入口バス停）

大麻山・室谷モデルコースの最低地点。ここから登り道が続く。



室谷の棚田

形が違い階段状に分布している急傾斜の水田を棚田という。室谷には現在約1,000枚の棚田があり、「日本の棚田100選」に選ばれた。



大麻山神社

山頂近くにある石見では少ない式内社の一つ。『延喜式』には寛平2年(890)阿波国板野郡大麻比吉神社と遷すとある。現在、境内一帯は老杉に覆われている。



大麻山神社(庭園)

面積680坪余。枯山水の庭園。江戸時代初期～中期頃の作とされる。



大麻山(たいまさん)

浜田市と三隅町境にそびえる標高599mの山。海岸に近い独立山なので頂上からの眺望がすばらしく、山頂には高さ10mの展望台がある。



上室谷集会所先(農道・県道分岐点)

棚田の風景が美しい。



農道・林道分岐点

大麻山神社から下りてきた林道(写真右方向)から、橋を渡り農道へ入る。(写真左方向)

大麻山・龍雲寺・双川峡

コース



三隅神社

祭神は三隅氏四代目三隅兼連。昭和12年に造営された。境内には三隅公園や浜田市三隅歴史民俗資料館がある。三隅公園には約5万本のツツジがあり、石見随一ともいわれている。



折居海岸

浜田市の西端、三隅町と境を接するおよそ1kmの砂丘海岸。山陰本線折居駅のすぐ前が海岸線となり、国道9号も山陰本線と並行しているため交通の便がよく、海水浴場として賑わう。



三隅大平桜

存在感のある太い幹の周囲から5.4m、高さ17m、枝の広がり27mに及ぶ。白い桜花が開いたときの光景は、まさに雪の小山のよう。



御部ダム

三隅川に設置されている。平成2年完成。ダム湖は、みやび湖と名づけられている。

